

写真で伝える各地区の出来事



コンバイン安全祈願

金屋水稻生産組合（佐藤幸久組合長）は8月18日、新たに導入したコンバイン3台の安全祈願祭を行いました。同生産組合の組合員やメーカー関係者約20人が参加し、秋の収穫作業が安全に行うことができるよう祈願しました。



お盆用花販売会

黒石花卉部会（今谷修部会長）は8月12日、黒石基幹グリーンセンターの敷地内でお盆用花の即売会を開き、部会員が栽培したトルコギキョウやキクなどの花束を販売しました。会場には、開店前から約150人の来場者が並びました。



猿捕獲用檻設置

石川基幹支店管内に、猿を捕獲するための檻が設置されました。近年、猿による被害が増えていることから、弘前市が設置しました。檻は常に赤外線カメラで監視しており、リモートで扉を閉めることができます仕組みです。



新採用職員農作業実習

当JAでは、新採用職員の教育の一環として、農作業体験実習を実施しています。組合員とふれあい、農業に対する理解を深めることを目的としています。今年は新採用職員11人が、りんごの収穫作業などを体験します。



防災に備えるテントを配置

JA共済地域・農業活性化事業を活用し、予測不能な災害に備えるため、防災用テントを全支店に配置しました。大規模災害等が発生した場合、防災対策として活用することを目的とし、地域住民の安全・安心な暮らしの環境づくりに取り組みます。



ときわにんにく栽培講習会

ときわにんにく部会（對馬伸吾部会長）は8月20日、常盤基幹支店で植え付け作業に向けた栽培講習会を開きました。部会員約50人が出席し、種子の消毒作業などを確認しました。